



メインは来年、
前祭(前奏?)は今年。
NAGAREYAMA
国際室内楽
音楽祭2022

おおたかの森ホールにオーケストラが来る!



指揮
矢崎 彦太郎

©Concerto



フルート
吉野 直子

フルート
工藤 重典

photo Akira Muto

©土居政則

2022年春に第1回目を開催したいと考えているNAGAREYAMA国際室内楽音楽祭に向けたプレ音楽祭として、スペシャルイベントを開催します。新型コロナウイルスの影響で2020年、2021年と海外アーティストの来日が難しい中、日本在住の演奏家が集結し、国際室内楽音楽祭への機運の醸成に努めます。指揮者の矢崎彦太郎と桐朋学園オーケストラの参加も決定。スタートおおたかの森ホール初のオーケストラ公演となります。国内でも珍しい駅から1分以内の立地にあるホールで、質の高いクラシック音楽を提供します。

主催 ◆スタートおおたかの森ホール指定管理者
MORIHIBIKU共同企業体代表団体アクティオ株式会社

共催 ◆流山市教育委員会

運営協力 ◆コンサートイマジン

協力 ◆株式会社ヤマハミュージックジャパン



おおたかの森ホール

2022 流山国際室内楽音楽祭

Let's go! chamber music

スペシャルイベント



ピアノ兼プロデュース
パスカル・ドゥヴァイヨン

@藤原栄治

ピアノ兼プロデュース
村田 理夏子



@藤原栄治

2021

10/31 [sun]

Open 14:30

Start 15:00

スタートおおたかの森ホール

入場料 6,000円 (税込)

※全席指定、未就学児入場不可

チケット発売日 2021年7月31日(土)10:00~
(窓口・各HP)

※電話予約は8月2日(月)10:00~



オーケストラ
桐朋学園オーケストラ

Hikaru

おおたかの森ホールにオーケストラが来る!

指揮 矢崎 彦太郎



1947年東京生まれ。4才よりピアノを始め、上智大学数学学科に学んだ後、同大学から東京芸術大学指揮科に再入学、金子登、渡邊暁雄、山田一雄各氏に指揮法を学んだ。日本フィル指揮研究員として小澤征爾の助手を務めた後、東京ユース・シンフォニー・オーケストラのスイス演奏旅行に同行、公演後ヨーロッパ各地を移り住みながら、スワロフスキー、チェリビダッケなどに師事。

ブザンソン国際指揮者コンクールなどに入賞を果たし、1975年ボーンマス交響楽団皮切りに本格的に指揮活動を開始、BBC響などに招かれる。1979年よりパリに拠点を移す一方、同年には東京交響楽団定期を指揮し日本にも本格的なデビューを果たす。また、ダニエル・ルスユール作曲「オンディース」の世界初演でオペラにも活動の場を広げて以来、ボルドー歌劇場、二期会、関西二期会にも招かれている。

これまでに、東京交響楽団指揮者、旧西ドイツホフ交響楽団(西独)音楽監督・首席指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席客演指揮者、バンコク交響楽団音楽監督・首席指揮者、ジャカルタのサンタラ交響楽団音楽監督などを歴任。

現在は、2010年よりバンコク・シルバコン・サマー・ミュージック・スクール・ミュージック・アドバイザー、2015年よりバンコク・プロムジカ・オーケストラ客演指揮者を務めている。2000年フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエを、2008年には同オフィシエ勲章を受勲。2002年エクソンモービル音楽賞奨励賞を受賞。パリ在住。

数々の国際コンクール入賞に加え、1978年のチャイコフスキー国際コンクールでは、フランス人ピアニストとして過去最高位となる第2位を獲得。レポーターは多彩で幅広く、アメリカ、日本、ヨーロッパでの演奏会はいずれも絶賛を博す。近年では夫人である村田理夏子とピアノデュオを組み、本格的に活動を開始。リリースしたCDは「レコード芸術」誌にて特選盤に選ばれる。パリ国立高等音楽院教授を経て、これまでベルリン芸術大学教授、英国王立音楽院客員教授、MusicAlp夏期国際音楽アカデミー芸術監督、桐朋学園大学特任教授を務める。核心をついた丁寧かつ熱心な指導法には定評があり、教えるを乞う者が後を絶たない。2003年より2011年まではドミニク・メルレ氏の後任として、ジュネーブ音楽院教授も務めた。2001年フランス政府よりフランス芸術文化勲章「シュヴァリエ」を、2014年ロイヤルアカデミーより名誉会員称号をそれぞれ受賞。コンサートイマジン所属アーティスト。



ピアノ兼プロデューズ パスカル・ドゥヴァイヨン



ピアノ兼プロデューズ 村田 理夏子

東京藝術大学卒業後、ドイツ政府給費留学生(DAAD)としてベルリン芸術大学に留学、パスカル・ドゥヴァイヨンに師事。以後Nafög財団、ローム・ミュージックファンデーション、ヒンデミット財団各奨学生として研鑽を積み、2000年同大学を満場一致の最高位の首席にて卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。マリア・カナルス国際コンクール入賞、ホルト国際ピアノ・コンクール第3位など数々の成功をおさめ演奏活動は多岐に及び、ベルリン・フィルハーモニーホールにおける公演は30回近くに及ぶ。これまで、ベルリン芸術大学及びフランスのMusicAlp夏期国際音楽アカデミー講師をつとめ、日本ではMessage From Berlinと題したプライベートレッスンシリーズや新企画「ドゥヴァイヨン・ヴィレッジ」が大好評を博している。近年パスカル・ドゥヴァイヨンとデュオ活動を本格化。リリースしたCDは「レコード芸術」誌にて特選盤に選ばれる。中川裕子、矢部民、高良芳枝、H.C=ステファンスカ、浜口奈々、パスカル・ドゥヴァイヨンほか各氏に師事。コンサートイマジン所属アーティスト。



ハープ 吉野 直子

ロンドン生まれ。1985年に第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに17歳で優勝。世界各地でソロ・リサイタルを行うとともに、ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、アーノンクール、メータ、小澤征爾、クレメール、シュルツ、パボラークなど、国内外の主要オーケストラ、指揮者、ソリストと数多く共演を重ねている。武満徹、細川俊夫など新作の初演も数多い。2016年からは自主レーベルによるCD制作を新たにスタートした。国際基督教大学卒業。

www.naokoyoshino.com



フルート 工藤 重典

国際的に活躍を続けるフルーティスト工藤重典は、1979年にパリ国立高等音楽院を一等賞で卒業し、恩師ジャン＝ピエール・ランパルに認められ世界各地で演奏活動を行う。78年第2回パリ国際フルートコンクール、80年第1回J・P.ランパル国際フルートコンクール優勝。現在、東京音楽大学教授、昭和音楽大学客員教授、パリエコール・ノルマル教授を務めている。2018年「モーツァルト：フルート四重奏曲」全曲演奏会を全国で展開、2019年兵庫県芸術文化センター管弦楽団とイペールのフルート協奏曲を、パスカル・ロフェの指揮で録音して話題を呼んだ。



オーケストラ 桐朋学園オーケストラ

桐朋学園音楽部門の学生からなるオーケストラ。故齋藤秀雄教授により「子供のための音楽教室」創設当初から始められ、以来桐朋の音楽教育の中心として、高度な合奏教育を行っている。これまでに、小澤征爾、秋山和慶、飯守泰次郎、黒岩英臣、井上道義、尾高忠明、高関健、J.フルネ、D.バレンボイム、M.ロストロポヴィチ、R.パボラーク、M.ヴェンゲローフら内外の著名な指揮者の指揮、指導を受けている。ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンにも度々出演。「別府アルゲリッチ音楽祭」で度々共演したM.アルゲリッチ、C.ミョンフン氏から熱望されていた再演が、2018年5月に実現し絶賛を受けた。

チケット発売日

7月31日(土)10:00~
窓口・スターツおおたかの森ホールHP ▶ www.otakanomorihall.com
カンフェティHP ▶ www.confetti-web.com

8月2日(月)10:00~
カンフェティ電話 ▶ 0120-240-540 (平日10:00~18:00)

お知らせ

- ・前売の時点でチケット完売の場合、当日券販売はありません。
- ・未就学児の入場は出来ません。
- ・HP、電話予約の場合、別途、各種手数料(発券手数料など)がかかります。
- ・カンフェティHP、電話予約は座席指定ができません。
- ・お一人様6枚まで。
- ・車椅子席は、スターツおおたかの森ホール窓口での取り扱いはありません。
- ・新型コロナウイルス感染症対策の状況により、販売方法を変更する場合がございます。
- ・チケット購入後のお客都合による変更、返金はできません。
- ・最新情報はHPにてお知らせいたします。
- ・曲目、出演者は変更となる場合があります。

プログラム

- ◆モーツァルト：
交響曲第29番 Ⅰ長調
KV.201(186a)
- ◆モーツァルト：
2台のピアノのための協奏曲
KV.365(316a)
—休憩—
- ◆モーツァルト：
フルートとハープのための協奏曲
KV.299(297c)